

質 疑 回 答 書

令和5年2月15日

吹田市水道部

工事名又は業務名 南吹田3丁目ほか導水管布設工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答 事 項
1	設計書	諸経費の算出にあたり、鋼板製割T字管 φ 1650*500、割T字管 φ 600*500および不断水仕切弁 φ 600(材工共)は管材費として扱いますか？	お見込みのとおりです。
2	設計書	歩掛・経費年度は「令和3年度」、歩掛・経費区分は「上水道」、損料年度は「令和3年度」と理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	設計書	本工事の「交通誘導警備員」は、全て交替要員無しと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	お見込みのとおりです。
4	設計書	施工地域・工事場所による補正は、「一般交通影響有り(2)」と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	お見込みのとおりです。
5	設計書	週休2日補正の有無をお教え下さい。もし補正があるようでしたら、その種別もお教え下さい。	週休2日工事に要する経費補正は行っておりません。
6	設計書	現場環境改善費の計上の有無をお教え下さい。	現場環境改善費の計上は行っておりません。
7	設計書	積算の単価、歩掛、経費の適用年月日を、ご教示願います。	単価は、設計積算時直近年版(令和4年3月 単価世代)の当部共通代価を使用しています。当該共通代価以外の単価は、令和4年3月単価を使用しています。また、歩掛、経費年度は令和3年度を使用しています。
8	設計書	第60号表「ライナープレート掘削土留工」及び第61号表「ライナープレート掘削土留工」の歩掛は『下水道設計標準歩掛表』では円形は5900mmまでしかありませんが、今回はφ6000です。どのように積算されたのでしょうか。見積でしょうか。出典をご教示ください。	φ5900mmの歩掛を使用しています。
9	設計書	第22号明細表に「建設機械分解組立+運搬費(往復)油圧式クラムシェル・テレスコピック式 0.4m3以上0.6m3以下含む 1式」とありますが、1式とは何回のことなのでしょうか。ご教示ください。	1回となります。
10	設計書	第64号表に「グラウト材 11.4m3」とありますが、グラウト材は配合済み、配合のどちらでしょうか。どちらにしても材料詳細をご教示ください。	土木工事標準歩掛(基礎工-深礎工-グラウト工)によるものです。
11	設計書	第7号明細表に「補強リング設置・残置 4箇所」とありますが、材工共でしょうか。1段目は残置とらないのでリースなのでしょうか。詳細数字の開示を願います。	材料費となります。また、残置として計上しています。
12	設計書	第10号明細表に「不断水仕切弁設置工 材工共 φ 600 1箇所」とありますが、材工が別であれば、不断水仕切弁材料は経費計算に影響を及ぼす管材費となると思うのですが、「不断水仕切弁設置工 材工共 φ 600 1箇所」では、①全て管材費として経費計算している。②全て管材費とはせずに経費計算をしている。③中身を管材費と工事費に分けて経費計算している。④その他これらのどれを選択されているのでしょうか。ご教示ください。	全て管材費として計上しています。
13	設計書	第9号明細表の「鋼板製割丁字管 φ 1650*500」、「割丁字管 φ 600*500」、「NS形弁体離脱型」パタフライ弁 φ 500(7.5K)(接合部品含む)」はそれぞれ管材費として経費計算されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。